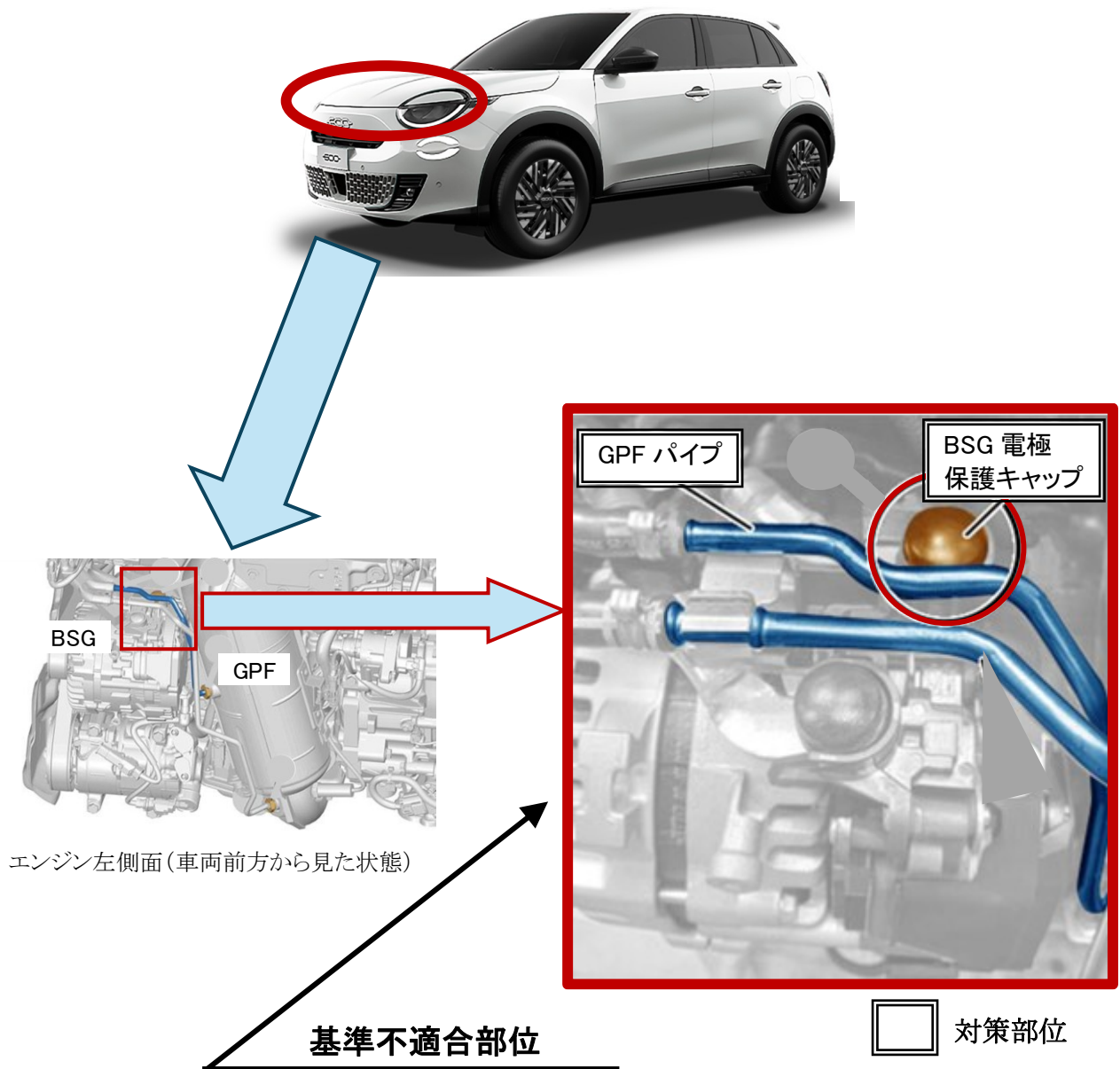


改善箇所説明図



- ①ベルト駆動スタータジェネレーター（BSG）の電極保護キャップにおいて、材質検討が不十分なため、絶縁性が不足している。
- ②ガソリン微粒子フィルター（GPF）パイプにおいて、配索指示が不適切なため、BSGの電極保護キャップとの隙間が不足しているものがある。
- そのため、当該保護キャップからGPFパイプに漏電が発生してBSGの電極保護キャップとGPFパイプが発熱して損傷し、そのまま使用を続けると、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

- ①全車両、BSGの電極保護キャップを対策品に交換する。
- ②全車両、BSGの電極保護キャップとGPFパイプとの隙間を点検し、隙間が不足している場合はGPFパイプの配索を修正する。なお、GPFパイプが損傷している場合はGPFパイプを新品に交換する。

識別：運転者席側ドアロック・ストライカ付近に当該リコールの識別ステッカを貼付する。